長期履修申請書記入要領（在学者用）

人間健康科学研究科

1　**氏名等**

「前期課程・後期課程」いずれか該当する方を〇で囲み、「学年」「学域」「学修番号」「氏名」を記入してください。

2　**申請資格**

「申請資格」は、該当するものを〇で囲んでください。

3　**標準修業年限内での修業が困難な理由の概略**

標準修業年限内での修業が困難な事情、修業のために申請に係る履修期間が必要な理由等を簡潔に記載した上で、更にそれらの事情を裏付ける資料を別途添付してください。

【資料の例】

業務多忙の場合 右記両方が必要です→	**・在職証明書** **・業務が多忙であることを詳細に記載したもの（様式任意）** 本研究科では、社会人用に授業開講をしており、修業しながら大学に通われる方を想定したカリキュラムとなっているため、単に職をもっているという理由だけでは、申請は認められません。よって、 「シフトで平均して週〇回夜勤があり、週〇回大学に通学が必要なところ月〇回しか来られない」 「超過勤務が月に〇〇時間あり、調査研究に週〇時間程度しか取れない」　など 具体的な状況を記入し、なぜ標準修業年限以上の期間の在学が必要なのかをお示しください。
出産・育児の場合	**・母子手帳または住民票（家族構成がわかるもの）の写し** 母子手帳の場合は、表紙と子どもの生年月日が記載されたページの写しを提出してください。
介護の場合	**・介護認定通知書又は障害者手帳等の公的書類の写し** **・申請者自身が介護に携わる必要があることを記載したもの（様式任意）** 介護者との関係、介護の必要性、頻度等を、詳細に記載してください。

4　**申請する長期履修期間**

入学年度を初年度とする申請期間を記入してください。

長期履修期間は年を単位として許可しますので、整数年で申請してください。

5　**履修計画**　（別紙記入見本を参照）

履修計画の概要を年度別に記載してください。欄は適宜分割して使用してください。

「特別研究ｂ（又は課題研究ｂ）」は長期履修期間の最終年次に配当してください。

6　**履修、修業等について特に考えていること**

長期履修計画を遂行できる見通し等を、履修計画・研究の進め方・修業等について考えていることと合わせて記載してください。

7　**指導教員への承諾**

申請するにあたり、指導教員へ必ず承諾を得てください。

8　**留意事項**

特に「申請に必要な書類の提出もれ」について、申請期間内を過ぎての受付は一切認められませんので、予めご了承ください。